

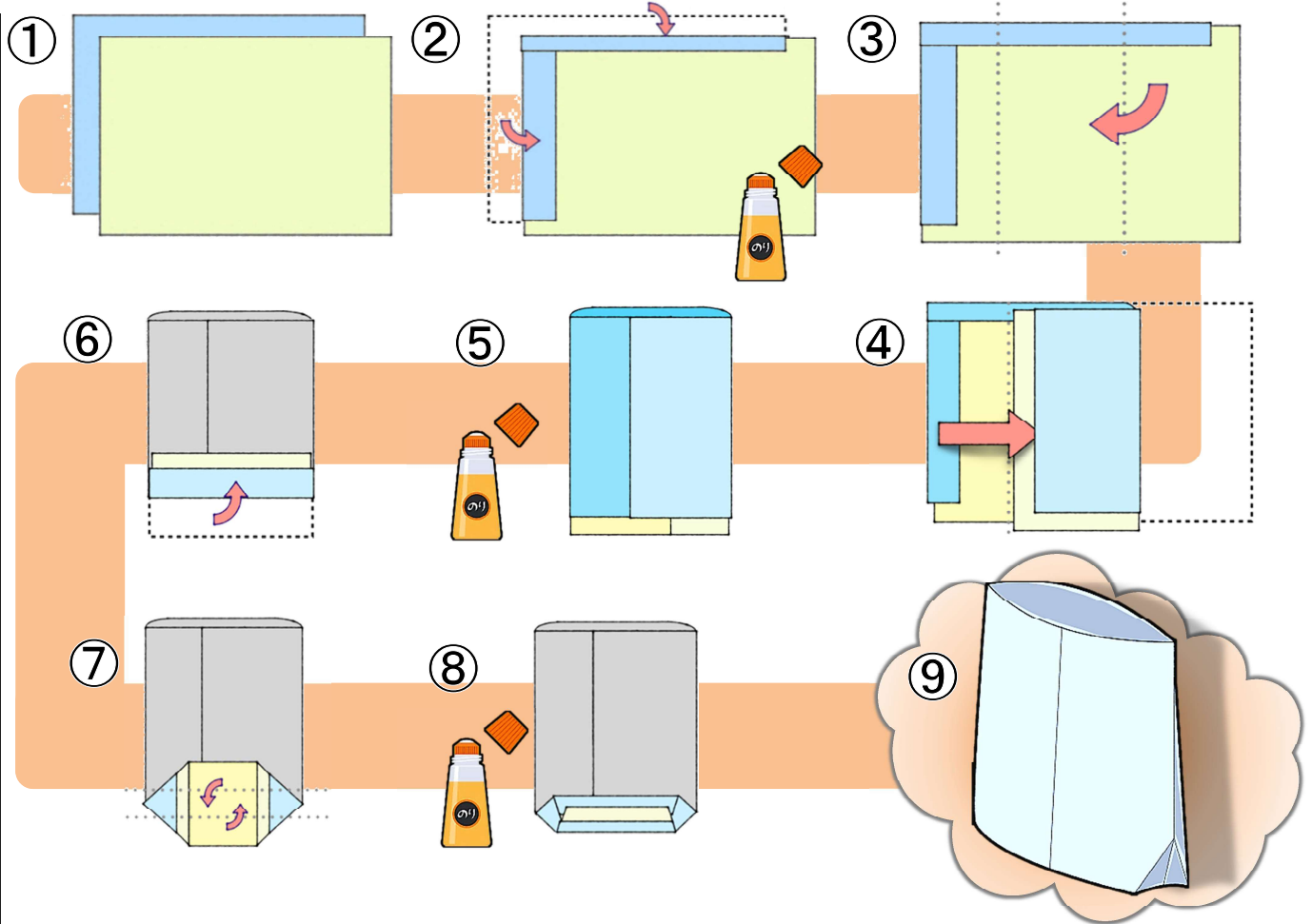
住んでいる市の広報を使って 雑紙回収袋を作ろう



可燃ごみの中にリサイクルできる紙が入っている現状。特に種類が多くサイズがバラバラの「雑紙」は資源回収に出しにくいもののひとつです。

「雑紙を入れる紙袋がないから出せない」という意見が多いことから、読み終わった広報を使った雑紙回収袋を提案します。8月に開催した「お話と工作 雑紙を知ろう」で作った雑紙回収袋の作り方を紹介しますので、参考にしてください。

できあがった雑紙回収袋は2階に展示してあります。参考にしてください。



- ① 広報 2 枚を広げて、1~2 cm くらいずらして重ねます。(左右どちらにずらしてもOK)
- ② タテ・ヨコの飛び出ている部分を折り、のりで貼ります。
- ③ 作りたいヨコ幅を決め、左右のはしが重なるように折り目をつけます。(中央の幅が袋のヨコ幅になります)
- ④ ②でのり付けしていない側のすきまに反対側の輪になっている方(のり付けした方)を差し込み、筒状にします。
- ⑤ 差し込んだ部分の両面をのりで貼ります。
- ⑥ 底面を作るために下から $1/4 \sim 1/3$ のあたりに折り目を付け、深さを決めます。
- ⑦ 折った部分が底になるように開いて左右に三角ができるように折り、上下を折りたたみます。
- ⑧ ⑦で折りたたんだ部分をのりで貼ります。
- ⑨ のりが乾かないうちにしっかり開いて完成です。